

みんなで作る！わくわくステーション！

北美原小学校図書室 ～本の魅力を引き出すチーム北美原～

2022年2月発行 制作：学校司書・司書教諭



「楽しい！」を引き出すサポーター

読書月間には読書普及イベントを開催しており、多くの児童が図書室にやってきます。スタンプラリーや読書ビンゴなど、年度ごとにイベントを企画してくれるのは、絵本の読み聞かせなどの活動もしているPTA ボランティアの皆さん。どうすれば子どもが喜ぶか、愛情を持って児童・図書室を支えてくれる縁の下の力持ちです。



本を知る人を知る

図書室や廊下に掲示されているPOPは、本好きたちのおすすめ本。埋もれがちな本たちにいるんな角度からスポットライトを当ててくれます。POPは常時募集していて、誰でも自分の推し本を紹介することができます。2月の読書月間には学校全体で取り組みます。「あの人、こんな本が好きなんだ！」意外な一面を知ること。



アイデア次第で空間が変わる

整然と机が並び、勉強するための場所になりがちな学校図書室。大きな机の1台をカウンター横に移動して新着本やテーマ本などを特集展示すると自然と人が集まる居心地のいい空間になりました。利用者の顔が見え、声をかけやすいというメリットも。窓に向けて並べた椅子は、山並みが眺められる特等席！早い者勝ちです。

学校司書の独り言

学校生活の中で意見を出し行動する機会がきちんと設けられているからなのか、北美原小学校には自発的に動ける子が多いと感じています。図書委員も積極的な子が多く、当番ではないのに手伝いにきてくれる子もいます。助けるつもりが助けられる、そんなことがよくあります。週1回の限られた時間で働く学校司書にとって、図書委員や先生、ボランティアさん方は心強い存在です。